



志賀小学校道徳便り

はーとふる志賀



令和5年8月10日

夏休みがスタートしてから3週間が経ちました。子どもたちは元気に夏休みを過ごしていますでしょうか。1学期、児童たちは日々の学校生活や行事等を通して大きく成長してくれました。保護者の皆様におかれましても、学校での活動へのご理解・ご協力ありがとうございました。夏休みの課題として、親子で取り組む道徳プリントがございます。教材を通して、親子で話し合える良い機会になればと考えています。ご協力をお願いいたします。

さて、今回の「はーとふる志賀」では、1学期に取り組んだことと全校登校日での様子についてお伝えします。

【七夕～みんなが願う成長～】

七夕の日に向けて、学校では短冊に願いを書いて飾りました。短冊には、「〇〇ができるようになりたい」や「〇〇になりたい」など自分の成長にかかわる願いを書いてもらいました。



「25m泳げるようになりたい」、「割り算をすらすらと解きたい」などと素敵な願いがたくさんありました。みんなの願いが叶うといいですね。

【ローテーション道徳】

7月上旬にローテーション道徳を行いました。ローテーション道徳とは、学級担任以外の先生が道徳の授業を行うことです。いろいろな大人のお話を聞いていろいろな価値に触れることができます。1学期は、各学年の1組で校長・教頭・主幹教諭が授業を、2・3組は隣のクラスの先生が授業を行いました。




【7月の詩「樹」】

もうすぐで1学期も終わりを迎えるということで、7月上旬に「1学期頑張ったこと・自分を褒めたいこと」を募集する児童参加型のイベントを行いました。自分の頑張ったことや成長したことに目を向けて、自分を褒めたり成長を実感したりできるといいなと考え7月の詩として「樹」を選びました。



おまえが入学したときは
まるで かよい苗木のようだった
枝もなく 葉もなかった
けれどもきょう おまえを見るととき
大きなおどろきに胸をうたれる
おまえの幹はしっかりとし
さしかわす知恵の枝々
風にそよぐ やわらかい感情の茂り
おお この美しい成長はだれがくれた
わたしはおまえといっしょに
このゆたかな恵みに感謝しよう
おまえは まだまだ大きくなる
やがて花をさかせるだろう
梢は空に広がるだろう
そして深々としたおまえの茂みは
数知れない小鳥たちの
ねぐらになるだろう
おお そのとき大きなおまえの樹のかげに
どんなに美しい夢をわたしは結ぶだろう

樹
村野四郎

1学期頑張ったこと・自分を褒めたいこと	名前（ペンネーム）	先生より
入学式ですっと良い姿勢でいられた	お米のタルトさん	すごい！！自分を思いきり褒めてほしいです！
割り算のひっかけ問題に引っかからなくなったこと	高岡ひいろさん	ひっかけ問題にひっかかると悔しいですよね！「今度こそは・・・！」という強い気持ちが結果につながりましたね。
計算ドリルでひとつも間違えなかったこと	都結さん 	間違えそうなところに気をつけながら計算したり見直しをしたりしているのですね！とても素敵です。
苦手な教科をがんばったこと	ネコさん	苦手なことって気がのらないですよね・・・でも、そこを頑張れるネコさんかっこいいです！
色々なところで笑顔を出せるようになったこと	水沢雫さん	その笑顔で、また誰かが笑顔になっていますね！笑顔が心がかけると心も自然と楽しくなってきますよね。
鉄棒で空中逆上がりができたこと	シロさん	実は先生はもうできなくなってしまいました・・・。また特訓します！その時はぜひ教えてくださいね。
色々な先生と仲良くなれたこと	クリームパンナさん	先生たちも、多くの人たちと話したいと思っています。ぜひ、夏休みの思い出などのお話を聞かせてくださいね。
諦めずなんでも挑戦したこと	あざらしあしかさん	難しそうなことって、できればしたくないですよね。でも、まずはやってみることが大切だと改めて思いました。

※ここに載っていないものは掲示してあります。

本校の児童が、自分が成長したことや頑張ったことを実感する良い機会になりました。

【平和学習】

8月9日(水)に全校登校日がありました。全校集会では、校長先生から「戦争と平和」についてのお話がありました。これからの平和な世界を作っていく子どもたちに、今こそ学び、行動する力を身につけてほしい、平和に過ごすために、身の回り「小さな平和」を作ってほしいという話でした。その後、各学年で平和学習を行いました。78年前の8月9日、長崎に原子爆弾が落とされ、多くの人々が犠牲になりました。1年生、3年生、5年生、6年生はビデオ視聴で、2年生と4年生は先生の話や絵本の読み聞かせから、平和の意味や大切さを改めて考えていました。



☆学習を終えて・・・児童の感想から☆

- ・ビデオを見て、戦争はとてもこわいことを知りました。戦争をすると、何万人もの人が死んでしまうなんて考えられないからです。わたしは、戦争を絶対にしたくありません。
- ・戦争はダメだと思ったし、どうしてアメリカは、原子爆弾を作ったのだろうと思いました。きぬちゃんもお母さんを助けたい気持ちを我慢して、逃げたところも勇気があるなと思いました。
- ・未来の平和を作るために、今わたしができることはルールを守ったり、周りの人と助け合ったりすることです。そうすれば、少しずつ「小さな平和」ができてくると話を聞いて思いました。
- ・命は大切だと思いました。戦争をすると多くの人々が犠牲になるから、もう二度と戦争が起こらないでほしいと思いました。
- ・平和の「平」はみんな平等にの「平」。平和の「和」はみんなが和解して過ごせる「和」だと思う。



図書の先生にも戦争と平和を考える本を紹介してもらいました。NHK for schoolにも関連の動画があります。

8月15日は終戦記念日。

各家庭でも、考えてみてもいいですね。

